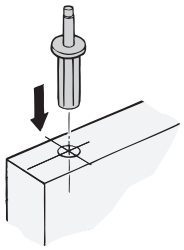
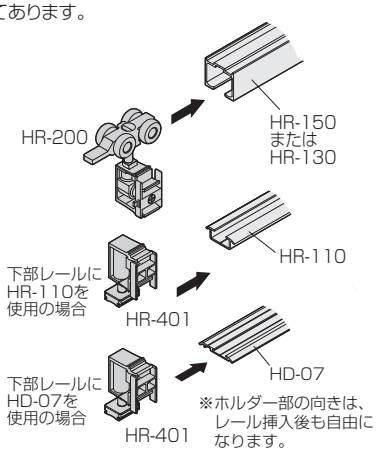
施工ガイド

■金具の取付け方法



1.戸に付ける金具の取付け

①丁番を所定の位置に取付けます。
②戸の吊元側に加工した穴に、下部ピボット(HD-13)、上部ピボット(HD-14)を挿入します。
※下部ピボットにHD-13を使用する場合は、前ページの加工寸法参考図通りの2段加工穴が必要となります。
※専用工具(372 ページ)も用意してあります。
③折戸の開き側に使用するHRシステム金具の取付けについては設計･施工ガイド741ページと同手順になります。



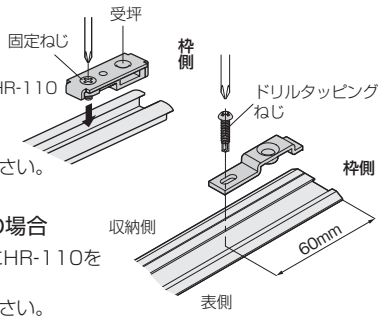
2.レールの取付け

①レールを取付ける前に、図に示す方向で上部吊り車および下部ガイドの車部をレール内に挿入します。
※上部吊り車の向きにご注意ください。
②上下枠にレールを取付けてください。

3.ピボット受け金具の取付け

下部レールにHR-110を使用の場合

①枠にレールを取付けた後にHR-110を上部レールと下部レールに固定ねじで軽く固定します。
※受坪が枠側に向くようにしてください。



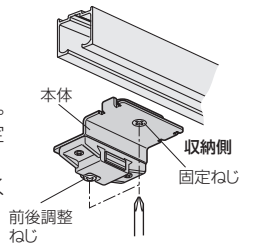
下部レールにHD-07を使用の場合

①枠に上部レールを取付けた後にHR-110を固定ねじで軽く固定します。
※受坪が枠側に向くようにしてください。
②下部レールを取付けます。
③ピボット受け金具(HD-73)を下部レールに添付ねじで止めます。

4.開き戸用キャッチ(HR-350)の取付け

(「折戸+開き戸」にする場合)

①ストライクを開き戸の収納側に木ねじ止めします。
②開き戸用キャッチ本体をレールに差込み、固定ねじをドライバーで締め付け固定します。
③前後調整ねじにより、戸厚に対する調整をしてください。
※戸の吊込みは、折戸の吊込みに準じてください。



■戸の吊込み

①上部ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図1のように、下部ピボット受け金具(HR-11またはHD-73)よりも開き側の方へずらしておきます。
②戸を傾けて、下部ピボットを下のピボット受け金具(HR-11またはHD-73)に入れます(図1)。
③図2のように、戸を垂直に立てながら、上部ピボットを上部ピボット受け金具(HR-11)に入れます。
④戸の開き側に付けてある固定カップ部に、上部吊り車と下部ガイドのホルダー部を差込み、結合ねじを締めて固定します。
⑤吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をドライバーでしっかりと固定してください(図3)。

図1

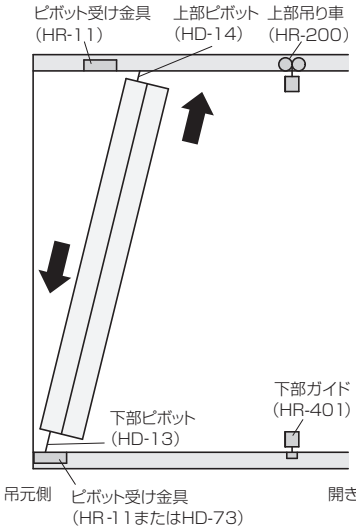


図2

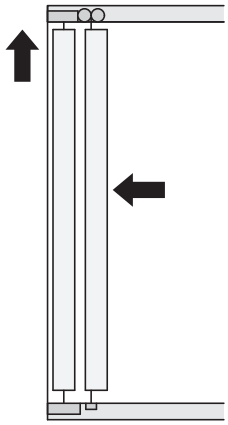
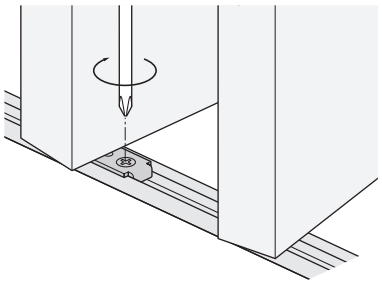
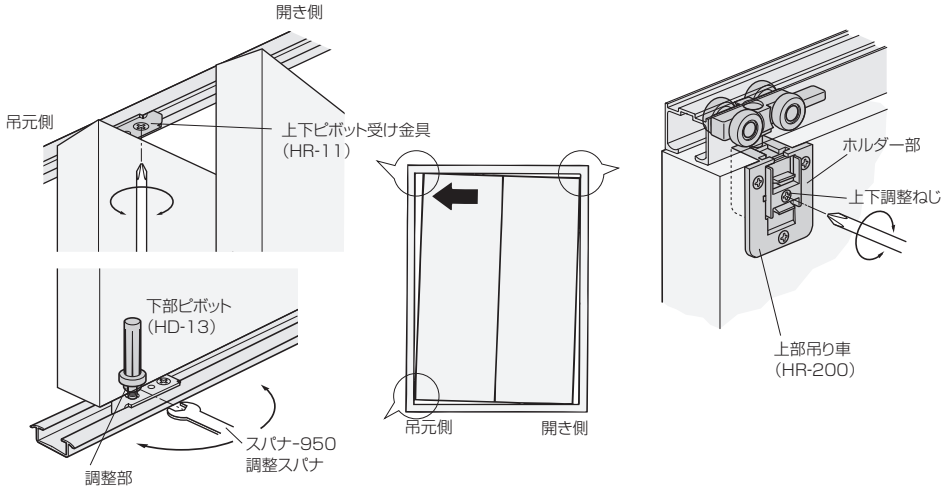


図3



■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたり、傾いたりしている場合
➡各金具の調整部で、上下･左右の調整をしてください

①調整は戸を吊ったままの状態でできます。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。